

折尾愛真ニュースレター

学園聖句：「光の子らしく歩きなさい」

(エペソ人への手紙5章8節)

Vol. 23

2009年 12月
10号

建学の精神

Since 1935 (昭和10年)

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。



折尾愛真高等学校

普通科 / 看護科・看護専攻科 / 商業科

TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690

E-mail: info@orioaishin.ac.jp

URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

クリスマスライト点灯式

特別伝道集会

11月5日(木)、本学の建学精神であるキリスト教についての学びを深める行事として特別伝道集会がありました。今回は、「十字架の意味を知る」と題してウォルター・マクシィ先生と近隣の14人の牧師先生方をお迎えしキリストの愛について考えました。



講演中の
ウォルター・
マクシィ先生



11月27日(金)、クリスマスライト点灯式が行われ、12月25日のクリスマスまで折尾の夜空に輝きます。

創業者召天記念礼拝

11月20日(金)、創業者増田孝先生の召天記念礼拝があり、横浜鶴見教会牧師の野木虔一先生をお迎えして創業者の「建学の精神」について、講演をしていただきました。



分科会での
ロッキー&マラ
綾塚先生



硬式テニス部 男女アベックで全国大会出場内定

第32回全国選抜テニス大会九州大会において、男子ベスト4、女子第5位の好成績を収め、3月に博多の森で行われる全国選抜大会にアベックでの出場が決まりました。今後の健闘を祈ります。

製菓衛生師コース

11月9日(月)~11日(水)の3日間今年も小倉南区の和菓子店「しげや」から星野茂夫先生をお迎えし、2年生の特別実習がありました。本格的な和菓子の制作に生徒も真剣に取り組んでいました。

特別実習



美容専科コース

校内コンクール

11月7日(土)、第5回校内コンクールが美容専科コース全学年対象に新体育館で行われました。接客7大用語、ウェーブ・オールウェーブ、ワインディングの3部門での競技に全員真剣に取り組んでいました。審査員の福岡美容専門学校の先生方は1年生はスピードを2年生はスピードに加え綺麗さを3年生では完成度の高さをめざして努力してほしいと講評を頂きました。結果はつぎのとおりです。



看護科

11月7日(土)、3年生対象に救急救命講習があり、人命救助に大切な実習を行いました。机上で習ったことを実践する大変さを身をもって体験する機会となりました。



部門	優勝	
接客7大用語	第3学年	
ウェーブ・オールウェーブ	2年	久保田 愛(引野中学出身)
	3年	井出 あすか(大蔵中学出身)
ワインディング	1年	宗廣 悠香(花尾中学出身)
	2年	中島 小波(湯川中学出身)
	3年	藤島 美唯(大谷中学出身)

折尾愛真株式会社

折尾愛真株式会社では、地域の方々の協力のもと折尾商連と合同で町おこしの一環として地域に根差した商品の開発に取り組んでいます。10月16日(金)には第6回の協議が本校であり具体的な商品の試作品を、みんなで試食し意見交換を行いました。また、10月30日(金)の文化祭でもケーキ類4種、焼き菓子2種類を販売し、好評ですぐに完売しました。今後の予定は、折尾商連の理事会を経てさらに検討を重ね、商品の販売をめざします。



折尾商連の代表
との協議

九州地区製菓衛生師 養成施設高等学校実務者会議

11月18日(水)、第3回九州地区製菓衛生師養成施設高等学校協会総会・実務者会議が精華女子高校で行われ、製菓衛生師養成教育の振興及び情報交換が活発に行われました。特に、国家試験対策や就職活動についての意見が多く、今後の課題として取り上げていくことを確認しました。

推薦入試要項

2010年度(平成22年度)募集要項

一般入試要項

学科	コース	募集人員	出願期間
普通科	特別進学 普通 福祉 保育 インターナショナル [※] 中高一貫	定員の 40%程度	平成22年 1月12日(火)～ 1月22日(金) 受付 午前9時～ 午後6時 ※日曜日、祝日は 除きます。 ※土曜日は午前9時～ 午後3時まで とします。
	五年一貫 看護科・ 看護専攻科		
商業科	商業 美容専科(女子のみ) 製菓衛生師		

学科	コース	募集人員	出願期間
普通科	特別進学 普通 福祉 保育 インターナショナル [※] 中高一貫	150名	平成22年 1月12日(火)～ 2月1日(月) 受付 午前9時～ 午後6時 ※日曜日、祝日は 除きます。 ※土曜日は午前9時～ 午後3時まで とします。
	五年一貫 看護科・ 看護専攻科	70名	
商業科	商業 美容専科(女子のみ) 製菓衛生師	120名	

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

試験日	試験科目	合格発表
1月26日(火)	基礎学力(国・数)・面接	1月28日(木)

試験日	試験科目	合格発表
2月4日(木)	国・数・社・理・英	2月8日(月)

第3回 学校見学会 終わる!

11月21日(土)、第3回学校見学会が大勢の中学生・保護者の皆様の参加のもと、昨年に比べ200人を超える参加者の増加で盛会のうちに終了しました。進学相談コーナーでは多くの中学生や保護者がさらに詳しい情報を得ようと質問をしていました。

～入学試験におけるインフルエンザへの対応について～

インフルエンザのために受験できない場合、中学の校長先生からの届けがあれば追試験を受験することができます。

「折尾歴史探訪」 第3回 車返しの切り抜き

学校見学会アンケート集計結果

- ・笑顔の多い学校だと思った。
- ・全て参加しましたが、今回が一番よく分かり楽しかったです。
- ・吹奏楽の演奏がとてもきれいでした。バンドも幻想的な音で、感動しました。
- ・説明の仕方が分かりやすく、生徒による説明のときの声も大きく、はっきりしていました。入試問題がもらえてよかったです。
- ・試験問題のポイントなど細かく丁寧に説明があったのに驚きました。クラブ紹介も生演奏をBGMにとってもよかったです。
- ・推薦入試の問題についてももう少し説明していただきたいかったです。全ての学校見学会に参加しましたが、3回ともしっかりした生徒さんの姿に感心すると同時に貴校の教育の素晴らしさを感じました。(保護者)

「藩主長政の死、さらに黒田騒動によって、元和9年(1623)から堀川の掘削工事は放置されたままになっていましたが、寛延元年(1748)、当時遠賀郡・鞍手郡の郡総司であった榎橋又之進祐克が、郡内を視察しました折、荒廃した工事の跡を目の当たりにして、再開の必要性を痛感、時の六代藩主継高に願い出ます。再開したのは宝暦元年(1751)、中断から128年後のことでした。再開に当たっては、神の崇りと恐れられた貴船神社の神域は避けて、農民たちの協力を得て、車返しの山間を切り抜くルートに変更して着工することになりました。難工事の区間は凡そ400メートル、高さ20m、川幅4メートル、の厚い岩盤を切り抜く工事は想像を絶する難工事で、賦役延べ10万人、福岡の城下から凡そ90人の可能な限りの石工を動員しての工事でした。今でも、苦労した当時のノミの跡が残っております。」

<小田弘之氏著『折尾周辺の史跡めぐり』より>